

こた 答えは おお いしょうちゅうがっこう
大井小中学校



大井小中学校は、平野の中の小高い場所にあります。縄文時代、このあたりは海水が入りこんだ入り江で、学校がある高台は小さな島でした。その後、大井川が運ぶ土砂によって、入り江がうめ立てられて平野ができ、小さな島は現在の高台になりました。

弥生時代から奈良時代にかけて、広い平野を利用して農業が、海や川では漁業がおこなわれ、食物が豊かにとれる土地として、阿武郡の中心地となりました。

大島



円光寺穴観音古墳

大井小中学校

大井川



がっこう た まえ たもの
 学校が建てられる前には、食べ物を
 う だ かみさま じんじゃ
 生み出す神様をまつた神社があっ
 たんだよ。

かつ にちさつえい しゅうかくじき
 10月20日撮影（イネの収穫時期）
 こがねいろ いろ た ひろ
 黄金色に色づいた田んぼが広がっているよ。



えんこうじ あなかんのんこふん
円光寺穴観音古墳
 こふんじだい あぶぐん しい
 古墳時代に阿武郡を支配
 した人のお墓だよ。
 かい
 古墳の石には、大井の海
 がん か がん つか
 岸にある花こう岩が使わ
 れているよ。



タマネギ畑

とくさんぶつ
 タマネギは、大井の特産物だよ。
 しゅうかく たう
 タマネギを収穫してから田植えを
 するので、ほかの地域よりも田植
 えの時期が少し遅いよ。



大井中では毎年
 タマネギを植
 えているよ。



おおでら そせき
大寺の礎石

ならじだい た
 奈良時代、大井に建て
 てら とう はしら ささ
 られた寺の塔の柱を支
 いし
 えていた石だよ。
 かざん ふんか なな
 火山の噴火でできた七
 えだい あんざんがん
 重台の安山岩が使われ
 ているよ。